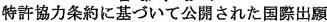
## 世界知的所有権機関

## 国際事務局





(51) 国際特許分類6 C08G 18/10, 18/65, 18/32 A1 (11) 国際公開番号 W095/26374 . (43) 国際公開日 1995年10月5日(05.10.95)

(21) 国際出願番号 (22) 国際出願日 PCT/JP95/00528

1995年3月22日(22.03.95)

(30) 優先権データ

特額平6/57059

1994年3月28日(28.03.94)

æ

(71) 出願人 (米国を除くすべての指定国について) サンスター技研株式会社

(SUNSTAR GIKEN KABUSHIKI KAISHA)[JP/JP]

〒569 大阪府高槻市明田町7番1号 Osaka, (JP)

(72) 発明者;および

(75) 発明者/出願人(米国についてのみ)

前田信彦(MAEDA, Nobuliko)[JP/JP]

〒660 兵庫県尼崎市稲葉元町1-7-21-403 Hyogo, (JP)

奥野辰弥(OKUNO. Tatsuya)[JP/JP]

〒520-30 滋賀県東 二都栗東町下戸山1590-4 Shiga, (JP)

服部善哉(HATTOF』、Yoshiya)[JP/JP]

〒610-11 京都府京都市西京区大原野西境谷町2-9-22-504

Kyoto, (JP)

後藤錠志(GOTO, Joji)[JP/JP]

〒663 兵庫県西宮市上鳴尾町22-2 Hyogo, (JP)

(74) 代理人

中理士 育山 葆,外(AOYAMA, Tamotsu et al.) 〒540 大阪府大阪市中央区城見1丁目3番7号 IMPビル 青山特許事務所 Osaka, (JP)

(81) 指定国

IP, US, 欧州特許(AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IE, II, LU, MC, NL, PT, SE).

添付公開書類

国際調查報告書

## (54) Tide: THERMOSETTING COMPOSITION

(54) 発明の名称 加熱硬化性組成物

## (57) Abstract

A thermosetting composition combining excellent storage stability with cold curability and comprising (A) a polyisocyanate compound or/and an active-isocyanate-terminated urethane prepolymer prepared by the reaction of a polyol component with an excessive polyisocyanate compound and (B) a solid amine having a melting point of 50  $^{\circ}$ C or above, a median particle diameter of 20  $\mu$ m or less and active surface amino groups covered by a fine powder having a median particle diameter of 2  $\mu$ m or less and active surface amino groups covered by a fine powder having a median particle diameter of 2  $\mu$ m or less, the weight ratio of the amine to the powder being 1/0.001-0.5.

ا ا 径の微粉体を特定割合で固着させて、表面の活性アミノ基を被覆しておけば、イソシアネート成分である末端活性イソシアネート基合有ウレタンプレポリマーに安定状態で容易に分散して優れた貯蔵安定性を得ることができ、また加熱硬化に際しても、表面被覆された固形アミン化合物が加熱溶融によって、活性アミノ基を生成し、たとえば60~100℃×10分の低温条件で硬化を起こすことができ、しかもイソシアネート成分として末端活性イソシアネート基合有ウレタンプレポリマーに代えてまたは併用してポリイソシアネート化合物そのものを使用しうることを見出し、本発明を完成させるに至った。

すなわち、本発明は、(A)ポリイソシアネート化合物と、ポリオール成分に過剰量のポリイソシアネート化合物を反応させて得られる末端活性イソシアネート基合有ウレタンプレポリマーのそれぞれ単独またはそれらの混合物;および(B)融点 50  $\mathbb{C}$ 以上および中心粒径 20  $\mu$ m以下の固形アミンの表面に、中心粒径の2  $\mu$ m以下の微粉体を、該固形アミンと微粉体の重量比が1/0.  $001\sim0$ . 5 となるように固着させて、表面の活性アミノ基を被覆した微粉体コーティングアミンから成ることを特徴とする加熱硬化性組成物を提供するものである。

本発明における上記ポリイソシアネート化合物としては、芳香族、脂肪族または脂環族に属する任意のものが使用されてよく、たとえばトリレンジイソシアネート(TDI)、ジフェニルメタンジイソシアネート(MDI)、3,3'ージメチルー4,4'ーピフェニレンジイソシアネート、1,4ーフェニレンジイソシアネート、キシリレンジイソシアネート、テトラメチルキシリレンジイソシアネート、ナフチレンジイソシアネート、ジシクロヘキシルメタンー4,4'ージイソシアネート、粗製TDI、ポリメチレン・ポリフェニルイソシアネート、イソホロンジイソシアネート、ヘキサメチレ